

防除情報

長崎県病虫害防除所長

平成22年度病虫害発生予察防除情報第6号

ヒメトビウンカ（第1世代）の生息量及び イネ縞葉枯ウイルスの保毒状況について

ヒメトビウンカ（第1世代）の生息量及びイネ縞葉枯ウイルスの保毒虫率は、平年並の状況ですが、一部では保毒虫率が高い地域も見られます。下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

- ヒメトビウンカの生息量及びイネ縞葉枯ウイルスの保毒状況
(1) 5月中下旬の小麦圃場及びイネ科雑草地（31地点、1地点当たり3～5圃場）におけるヒメトビウンカ（第1世代）の生息量は、捕虫網による20回すくい取りあたり虫数は11.6頭（平年 12.5頭）と平年並であった（図、表）。
(2) イネ縞葉枯ウイルスの保毒虫率検定（ラテックス凝集反応法）の結果、保毒虫率は1.6%（平年 1.8%）と平年並であった（図、表）。

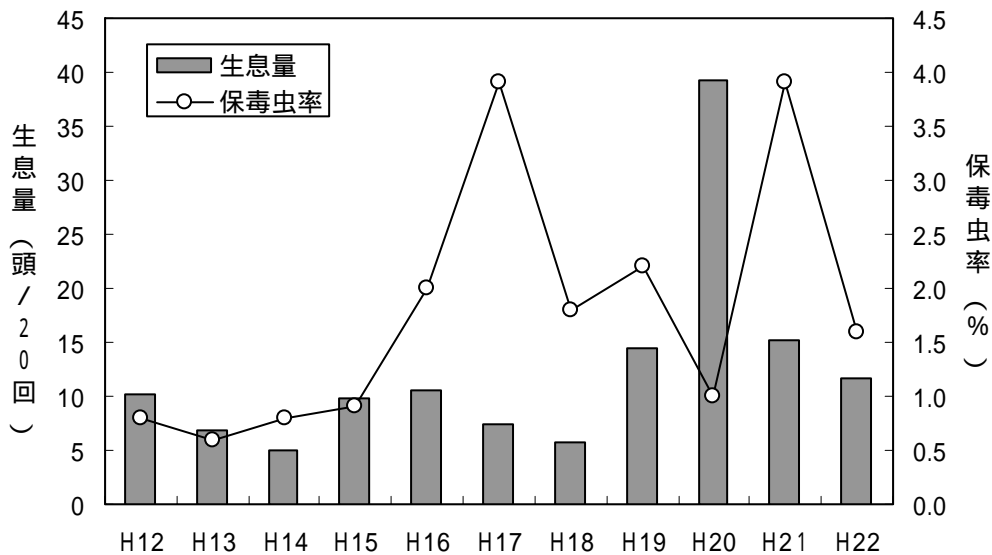


図 小麦圃場及びイネ科雑草地におけるヒメトビウンカ（第1世代）の生息量及びイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率の推移

表 各地点におけるヒメトビウンカ（第1世代）の生息量及びイネ縞葉枯ウイルスの保毒虫率

| 採 集 地 点 | 検定虫数 | 保毒虫率 | 生 息 量 |
|-----------|------|------|-------|
| 長崎市手熊 | 150 | 1.3 | 23.7 |
| 長崎市琴海戸根 | 150 | 0 | 14.3 |
| 長崎市外海神の浦 | 50 | 0 | 7.2 |
| 長崎市外海大中尾 | - | - | 0.2 |
| 西海市大瀬戸柳口 | 106 | 3.8 | 14.4 |
| 西海市大瀬戸多以良 | 22 | 0 | 14.0 |
| 諫早市小野 | 150 | 1.3 | 3.8 |
| 諫早市森山 | 150 | 1.3 | 7.0 |
| 諫早市多良見町元釜 | 100 | 1.0 | 37.0 |
| 諫早市多良見町佐瀬 | 48 | 0 | 66.5 |
| 諫早市小船越 | 150 | 1.3 | 44.7 |
| 大村市鈴田 | 90 | 3.3 | 16.5 |
| 東彼杵町三根 | 50 | 4.0 | 10.9 |
| 波佐見町岳辺田 | 150 | 1.3 | 28.8 |
| 雲仙市吾妻町 | 89 | 2.2 | 3.1 |
| 雲仙市国見町神代 | 150 | 4.7 | 31.0 |
| 佐世保市長畑 | 92 | 1.1 | 17.6 |
| 佐世保市針尾 | - | - | 0.5 |
| 松浦市上志佐 | - | - | 0.3 |
| 松浦市志佐 | - | - | 1.0 |
| 平戸市紐差 | 66 | 0 | 1.4 |
| 五島市大津 | - | - | 0.1 |
| 五島市上大津 | 92 | 1.1 | 11.0 |
| 五島市富江 | 51 | 0 | 3.6 |
| 壱岐市勝本町 | - | - | 0.1 |
| 壱岐市郷ノ浦町 | - | - | 0.1 |
| 壱岐市石田町 | - | - | 0.2 |
| 対馬市厳原町内院 | - | - | 0 |
| 対馬市厳原町豆酸 | - | - | 0 |
| 対馬市豊玉町曾 | - | - | 1.0 |
| 対馬市美津島町 | - | - | 0.1 |
| 県全体 | 1906 | 1.6 | 11.6 |
| 平年値 | | 1.8 | 12.5 |

2. 防除対策

- (1) 今後、移植を行う圃場ではウンカ類に効果のある箱施薬剤を必ず施用する。
- (2) ヒメトビウンカは5月下旬の調査時点で中齢主体であるが、齢構成にはばらつきがあり成虫発生が多くなるのは6月上中旬と考えられるので、昨年、縞葉枯病の発生が多かった地域ではこの時期に防除を行う。
- (3) 発病株を認めた場合は早急に抜き取る。
- (4) 窒素過多を避け適正な肥培管理に努める。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027